

授業科目名 <英訳>	東洋史学（演習） Oriental History (Seminars)				担当者所属・ 職名・氏名	人文科学研究所 教授 水野 直樹					
配当 学年	全回生	単位数	2	開講年度・ 開講期	2015・ 後期	曜時限	水2	授業 形態	演習	使用 言語	日本語
題目	朝鮮近現代史に関する文献講読										
【授業の概要・目的】											
朝鮮近現代史に関する朝鮮語文献の読解に慣れるために、朝鮮語の論文や新聞記事を選んで読み進める。											
【到達目標】											
朝鮮近現代史を研究するうえで必要な朝鮮語文献を読解する力を養う。特に現代韓国での綴りと異なる文章にも慣れるようにする。											
【授業計画と内容】											
（１）朝鮮近現代史に関する朝鮮語の論文を輪読形式で読む。論文は未定。受講者の関心に応じて選ぶ。第 1-6 週をこれにあてる。											
（２）受講者全員が関心に応じて、朝鮮語新聞の記事を選び、それを翻訳するとともに、その歴史的背景や関連事項について発表する。第 7-14 週をこれにあてる。											
【履修要件】											
朝鮮語初級程度を終えていること											
【成績評価の方法・観点及び達成度】											
レポート（40％）および平常点（60％）											
【教科書】											
授業中に指示する											
【参考書等】											
（参考書） 授業中に紹介する											
【授業外学習（予習・復習）等】											
選んだテキスト、記事を事前に翻訳してくること。また、関わりのあることからその歴史的背景について調べること。											
（その他（オフィスアワー等））											
オフィスアワー実施の有無は、KULASISで確認してください。											